少しずつ暑さも落ち着き、秋の気配を感じるようになってきましたが、皆さん体調は整っていますか? この時期は、秋から冬にかけて本格的なシーズンを迎える方もいれば、シーズンを終えてすでに次の目標に 向けた身体づくりを始めている方も多いと思います。

シーズン終盤の疲労を和らげ、体重の減少を防ぐために、そしてトレーニングの効果を最大限に引き出し、 効率よく身体づくりを進めるためにも、計画的なエネルギー補給(=補食)の活用が欠かせません。 今回は、目的に応じた補食の摂り方について、ポイントを整理してお伝えします。

Point 1

補食とは?

補食は3度の食事だけでは摂り切れないエネルギーや栄養素を補う食事のこと。特に運動量の多いアスリートの疲労回復・筋タンパク質の分解を少なくするため、計画的に摂ることが重要です。

補食を活用すべきタイミング

- □ 体重が落ちた、ベスト体重を維持できなかった
- □ 3食食べているのに体重が増えない
- □ 1回でたくさん食べられない
- □ 疲労感が抜けない
- □ ケガをしやすい、貧血気味
- □ 月経が長期間来ない※女子アスリート

上記のチェックポイントに当てはまるものがある人は、 是非補食を活用してみましょう!

Point 2

補食を摂るタイミング

補食は摂るタイミングによって、内容を使い分けることが大切です!下の内容を参考にしてみてください。

練習前

素早くエネルギーに 変化する <mark>炭水化物</mark> を中心に!



練習後

疲労回復&筋肉の エネルギー補給のため <mark>炭水化物+たんぱく質</mark> を意識して!

Point 3

おススメの補食

コンビニやスーパーなどで購入する場合は下の図1. を 参考に、自分が食べやすいと思うものを選びましょう。

図1. 食品に含まれる栄養素の特徴

炭水化物

たんぱく質



運動までに時間が2~3時間ある場合

おにぎりや和菓子など固形食を中心に

運動までに30分~1時間程度の場合

ゼリー飲料や果物ジュース、 スポーツドリングなど飲料を

運動後

早めのタイミングでは果物ジュースや プロテイン飲料、落ち着いたらおにぎ りやサンドイッチなど



Let's Eat Healthyコミュニティサイト おすすめヘルシーレシピ CATEGORYおやつ・補食で検索!

https://members.foodconnection.jp/recipe/oyatsu/

References

- 1) 日本スポーツ振興センター ハイパフォーマンスセンター 国立スポーツ科学センター. 女性アスリートのための栄養・食事ガイドブック(2022年3月), p38
- 2) スポーツ栄養学最新理論2020年版.市村出版,2020,p1-15

《免責事項》弊社では、できるだけ正確な情報の提供を心がけておりますが、本ファクトシートで提供した二様に関連して、ご利用される方が不利益を被る事態が生じたとしても、一切の責任は負いかねますので、ご了承ください。また、ファクトシートの内容は、事前に告知することなく、変更、修正し、また削除することがあります。